

好きな趣味を語り合える集い

私たちストーリー漫画研究会はイラスト、漫画、アニメ、ゲームなどさまざまな趣味について語り合うことのできる集まりです。通常の活動は週に1度日吉キャンパスにて行っています。活動においては、先輩がイラスト、漫画などの描き方などについての講義を10分ほど行ってから、自由時間となります。自由時間ではサークルの皆と自分の趣味について話し合ったり、イラストを先輩に教えてもらいながら描いたりします。また、自分たちの作った漫画やイラストを機関誌として、コミケなどで販売もしています。三田祭では似顔絵を描く企画を行い、自分の画力を鍛えられる絶好の機会になります。

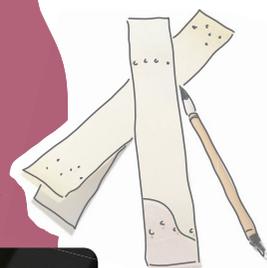
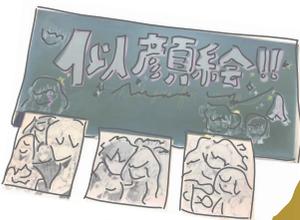
コロナの影響で学校を使えない現在でも、私たちはZoomを使って活動を続けています。友達をつくるのも大変な今、ぜひこのサークルで同じ趣味を持つ友達をつかってみてください。

野口達矢君（文学部西洋史学専攻3年）

ストーリー

漫画

研究会



こんなときこそ 俳句を楽しむ

俳句研究会

俳句研究会は1948年に設立された歴史ある団体で、現在は20名ほどの部員とOB・OGの方々が構成されています。今はコロナウイルスの影響で活動が制限されていますが、そんな中でも俳句と関わっていくために私たちが取り組んでいる試みをご紹介します。

メインは毎月の句会です。本来は部室などで行いますが、現在はZoomで行っています。家からなかなか出られなくとも部員たちは想像力豊かな句を作ってくれるので、読むのがいつも楽しみです。また、新入部員への指導も行っています。指導といっても上下関係はあまりなく、画面越しに楽しく活動しています。

もう一つは、週1回の「三行詠み込み」です。これは「三行グループで週末に出される10個のお題で句を即吟（即座に俳句を作ること）して、選評し合う」というものです。こうして句作の機会を作り、それぞれが賞やコンクールに投句するというのも私たちの活動の一つです。

細村星一郎君（文学部東洋史学専攻2年）

